

幼小中連携で 個性の光輝く 西阿木名っ子

奄美のよさを生かした教育

- 1 豊かな心と健やかな体
- 2 「確かな学力」の定着
- 3 開かれた信頼される学校づくり
- ※ 3つの運動（家庭地域と連携）
- 1 家庭学習60・90運動
- 2 とともに親しむ読書運動
- 3 島唄・島口・美ら島運動

【天城町基本目標】ユイの心を持ち、世界雄飛と島担う人づくり
天城町3つの力点

- 親のよき姿勢で実践する家庭づくり
- 大人のよき姿勢で実践する地域づくり
- 教師のよき姿勢で実践する学校づくり
- 【OSOS運動の推進】

教育目標

基礎・基本を身に付け、心身共にたくましく、心豊かな児童生徒の育成

※ 人権尊重の理念を 教育活動の基盤に！

めざす学校像

- 真剣に勉強している落ち着いた学校
- あいさつがよくできる明るい学校
- 掃除が行き届いたきれいな学校
- 家庭地域から信頼され、開かれた学校
- 幼小中の効果的な連携の取れた学校

めざす子供像

- 進んで勉強する子供
- 思いやりのある子供
- 心も体もたくましい子供
- 自分で考え、判断し、行動できる子供

めざす教師像

- 教育公務員としての役割を自覚し、保護者や地域住民に信頼される教師
- 授業を大切にして、研修に努め、小中連携をとって確かな学力を付ける教師
- バランス感覚を身に付け、健康な教師

努力点

【確かな学力；やる気】

- 1 一人一人の学力実態を的確に把握し、課題を明確にして指導の改善を図る。〈実態分析〉
- 2 授業充実の3ポイントに基づいた授業を確実に実践する。〈きばらや～カード、天城町授業づくりの"目"活用〉主体的・対話的深い学び
- 3 少人数学級の指導法改善に努め、きめ細やかな個別指導の充実を図る。〈基本・活用問題〉
- 4 町指定研究テーマ「小中連携」の推進を図る。
- 5 キャリア教育の推進を図る。〈小中連携〉
- 6 家庭と連携しながら60・90運動を推進し、授業と家庭学習の連動を図る。〈手引き〉

【豊かな心；根気】

- 1 教育活動全体を通して、道徳教育の推進を図る。〈あいさつ・言葉遣い・ルールの遵守〉
- 2 全教育活動で生命尊重・人権尊重を基本に据えた指導の徹底を図る。〈エンカウンター等〉
- 3 考え議論する「道徳科」の充実を図る。
- 4 豊かな自然・文化等を生かした体験活動の推進に努める。〈総合的な学習の時間；天城学〉
- 5 集合学習や交流学習等と連動してコミュニケーション能力の向上を図る。〈分校との交流〉
- 6 家庭・地域との連携・協働を図り、郷土愛の育成と道徳的実践の場の拡充を図る。

【健やかな体；元気】

- 1 健康で潤いのある生活習慣を育てる保健指導の充実を図る。〈基本的生活習慣の確立〉
- 2 安全指導の徹底と事故防止対策の強化に努め、児童生徒の危険予知能力の向上を図る。
○ 日常生活及び風水害、地震、津波、火災、不審者、登下校、海や川等による事故の防止
- 3 体力・運動能力調査の結果を生かし、体力の向上を図る。〈チャレンジかごしま〉
○ 教科体育・朝の体力づくり、部活動、SBCの充実〈たくましい西阿木名っ子〉
- 4 給食指導の充実と、食の安全・衛生管理の徹底を図る。

具体的取組(数値目標)

- 【小単元テ・中定期テ：個人目標の達成】
- 【各種検査等：県平均、全国平均以上】
- 【家庭学習：低30分・中40分、高60分、中学校90分以上、うち読20分：90%】
- 【一人一研究授業：100%】
- 【積極的な検定・作品応募：一人1回以上】

- 【一事徹底「言葉遣い」「整理・整頓」90%】
- 【読書量目標：小100冊・中50冊以上】
- 【朝のボランティア清掃（あいさつ）：毎朝】
- 【生徒指導情報交換会：毎週一回100%】
- 【学校たのしいーと(SNS)等の活用：100%】
- 【島唄・島口・三味線の実践：100%】

- 【早寝・早起き・朝ご飯：100%】
- 【家庭生活振返調査の実施：毎月100%】
- 【むし歯・疾病治療率：100%】
- 【朝の体力づくり：毎日90%】
- 【安全点検の実施：1回以上/月】
- 【OSOS運動の実施：80%】